

初めての APNIC Policy SIG

一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター(JPNIC)
IP事業部 中川 香基

自己紹介

中川 香基 (なかがわ こーき) 25歳

nkgw@

平成6年 羽田孜内閣と共に産声を上げる
文系科目と野球だけをやって育つ

→2018/11 JPNIC 入職

【入職前】

- ・「デジタルネイティブ」で育ってきた。

→インターネットはそこにあって当たり前の存在。どのように動いているのかなんて全く知らなかった。

「IPアドレス？パソコンの個体識別番号ですか？」

→学生時代に国際法を学び、国際的ルール作りに興味。

JPNICなら海外含めルール作りの的なところに携われるぽいよ。

(but留学経験なしの英語スキル低級者)



この枠は…

- ・ なんかJPNICの新人がAPNICに行ってきたみたいだよ
- ・ 初めての人はこんな風を感じるらしいよ
- ・ Policy SIGに参加してみようって言ってるよ
(行けなくても興味をもつとうれしいよ)
- ・ 中川家兄が的確にツッコんでくれる(たぶん)

国際会議って…



[ELLE](#), [APNIC Flickr](#)より引用

こんなバシッと決めたインテリジェンスたちが高度な駆引きしてるというよくわかんないけどめちゃくちゃ敷居の高いイメージ



実際は…服装はラフでOK！初心者にもやさしい！

はじめてのこくさいかいぎ

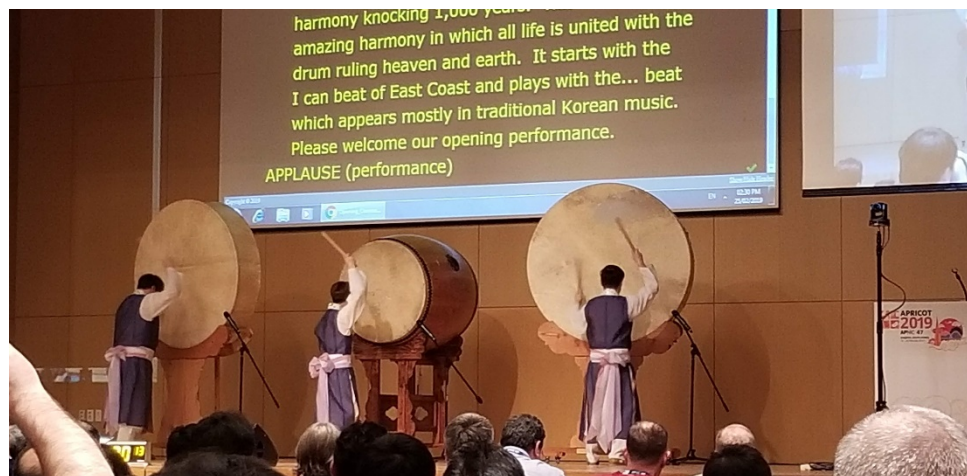
APNIC47/APRICOT2019

日時：2019 2/25-28(conference day)

場所：韓国 大田広域市

(ソウルからバスで3時間)

現地参加人数：714名(57カ国・地域)



APNICとは

アジア・太平洋地域を管轄とするインターネット番号資源の地域レジストリ(Asia Pacific Network Information Center)※。APNICでは年2回のオンサイトミーティングが開催されており、トレンド技術に関するセッションから、各国NOGの活動報告、SIG(Special Interest Group)による各分野の議論等さまざまなプログラムが催される。初参加者向けのプログラムや、参加者同士の交流を目的とした Social Programまで用意されている。

※インターネット用語1分解説：APNICとは

Policy SIGとは

SIG(Special Interest Group)では興味関心を持つ人が集まり、共通の課題に関して議論します。

Policy SIGではインターネット番号資源を管理するにあたってのAPNIC地域内での共通規則(ポリシー)を決めるための話し合いが行われます。

→日本はアジア太平洋地域内 = 影響大
なので... **とても重要な議論**なのです



事前準備編

APNICのポリシーってどう決まるの？

PDP(Policy Development Process)に沿って決まる
提案→ML議論→SIG議論→AGM(総会)決議→最終確認
(ML)→EC(理事会)決議→決定！実装へ

(まあ当然この間にいろいろあるんですが...)



詳しくは

<https://www.apnic.net/community/policy/process/>

どんな提案がでてるの？

■ APNIC webサイトから調べる

基本情報 = これを知らないと話がわからない ⇨ 英語の壁

■ APNIC sig-policy MLを読む

みんなが考えてることを知ることができる ⇨ 同じく英語...

■ JPNIC BLOGを読む

APNIC 47でのIPアドレス・AS番号分配ポリシーに関する提案ご紹介

日本語で概要が知れる ⇨ 直前にはなっちゃう...

■ Ip-users MLを読む

JPOPF運営チームが解説をしてくれたり、国内での事前議論がされます！

→ Ip-users MLとJPNIC BLOGで概要くらいはつまんでおくとうわかりやすい！その後だと英語でも読みやすいかも？APNIC MLも追っておくと議論の入りやすさがup！

→ 足りない技術知識はwebや先輩に聞く！英語での独特な言い回しや専門用語も検索すれば大抵は出てくる。ここは地道に頑張りどころ！

不安だなあ…

英語で意見するほどの自信がない、事前にトピックを整理したい、
日本の人がどういう風に見ているか知りたいetc...

JPOPF開催

APNIC に向けた意見交換ミーティング

APNICミーティング開催直前に日本語で意見交換ができる場所。
現地参加できないが関心があったり、現地での議論をより深く理解するためにまずは日本語で知っておきたい人などはぜひ集まりましょう。

→現地での仲間も見つかるかも？

(事前じゃないけど)仲間探し…

New comer's Social

初参加者同士で自己紹介するセッション。

→ルーキー同士で仲良くなれるチャンス！



[APNIC Flickr](#)より引用

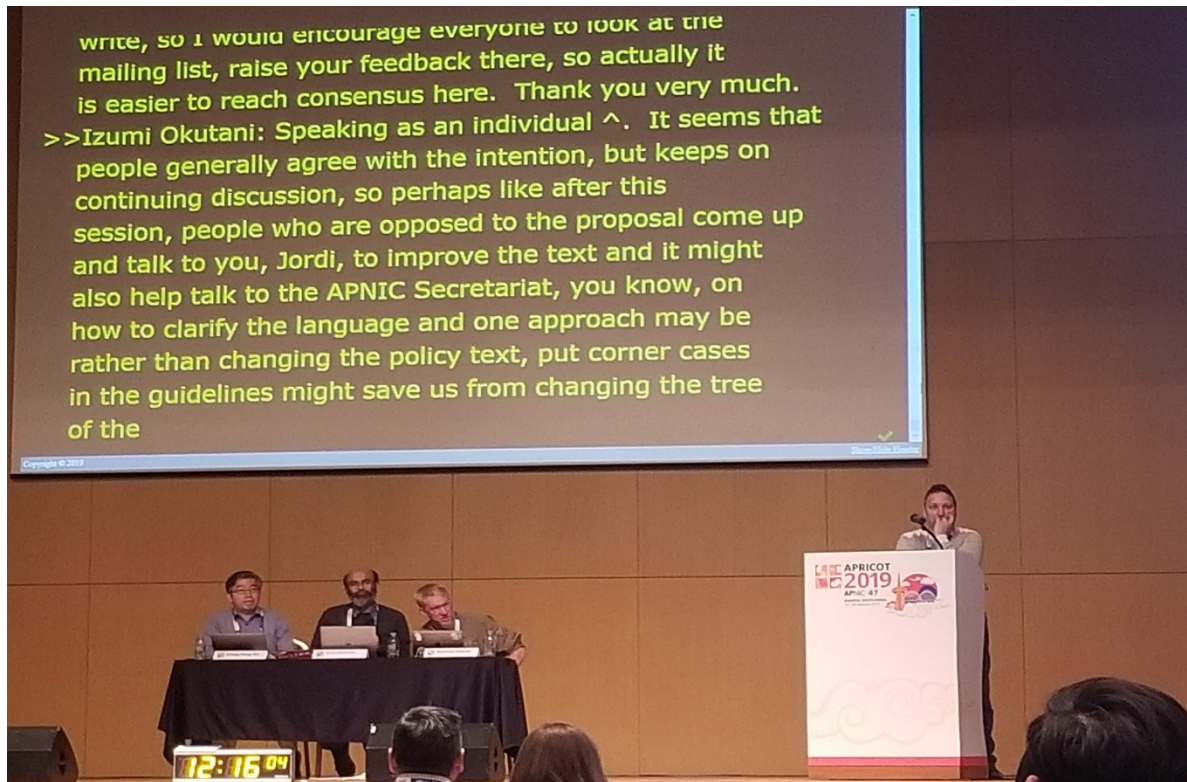
当日編

立ちはだかる大きな壁…

英語が聞き取れない…

→逐次文章書き出しが出来ます！

聞けなくても読む方だと何となくつかめるかも!?



見えてこないモノ...

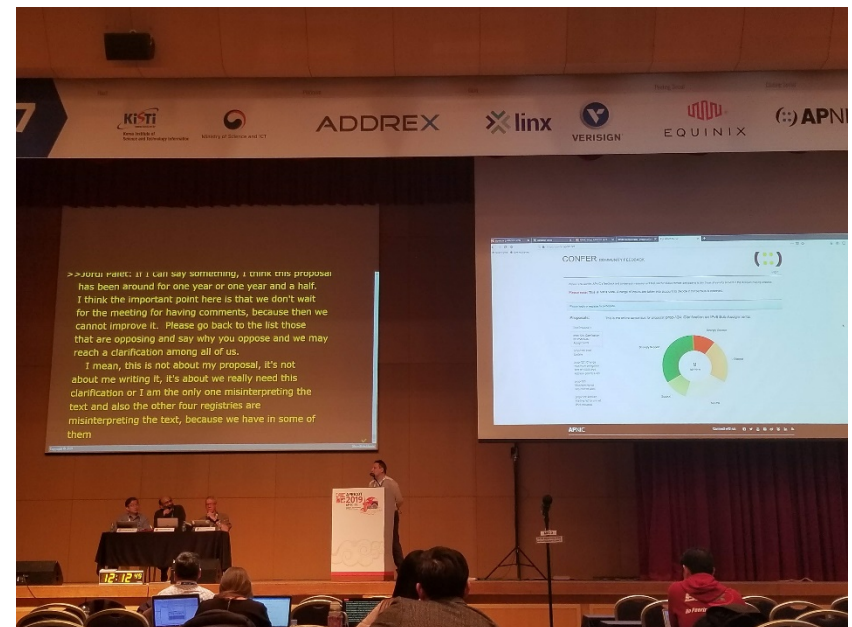
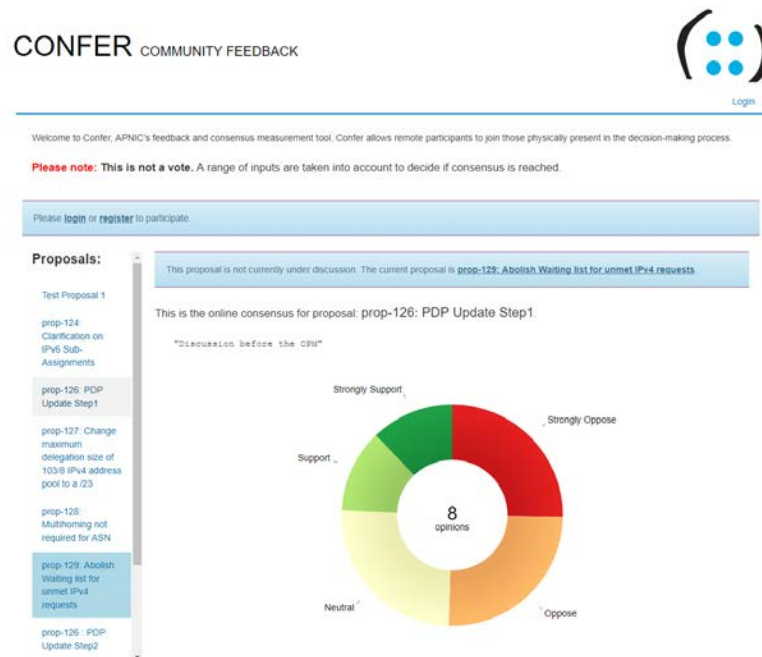
みんなこの提案どう思ってるんだろう...

→会議中に意思表示ができます!!

リアルタイムで賛成・反対のグラフが表示

今どういう流れなのか読みやすいです。

<https://confer.apnic.net/>



それでもさっぱり…

現地には日本人たくさんいます！

→APNIC47では開催国の韓国に次ぐ81名が参加！

**助けてもらいましょう！ JPNIC職員はじめ、IXやISPの方など
いろんな人行ってます！！**

後から翻訳・補完する！

**→webサイトにスクリプトが掲載されるので
テクノロジーを活用してソリューション
にコネク特してください。**

<https://2019.apricot.net/program/schedule/#/day/10/apnic-policy-sig-1>

DISCLAIMER:

While every effort is made to capture a live speaker's words, it is possible at times that the transcript contains some errors or mistranslations. APNIC and Lloyd Michaux apologises for any inconvenience, but accepts no liability for any event or action resulting from the transcripts.

>>Sunny Chendi: Good morning, all. It looks like we may have a delay for a little while. Two reasons. One is we hope we'll get more participants in the room and the second one is we're just having little bit of technical difficulties. So just give us 5, 6 minutes and we will start the session. Thank you.

Good morning once again, and I do apologise for starting the session late. I think we don't have many participants in the room, but let's start it.

Whenever we have SIG chair elections the first item on the agenda will be elections, so this time our current chair, Sumon, position is up for election and we have called for nominations. I'm not going to go through my slides for the sake of time, because we only received one nomination and

APNIC47 Policy SIGでの印象的場面

prop-126:PDP Updateの提案
意見・質問の嵐...



個人的課題

会話力

何とかスクリプト読んで理解はできた...

But 紹介されたり声かけられてもなんて言ったら
いいか言葉が出てこない...(会話を続ける・盛り
上げるだけの知識・語彙力がない...)

→トレーニング(英会話など?)と場数しかない

+ α 専門用語をもっと知る

(日本語で分からない技術の話なんか英語で分かるはずがない!!)

それでも…

- 各国のいろんな立場から考えていることが少しでも分かった！！
- 世界のインターネットに関わる人と話ができた！
- 日本から来ている人とも交流ができた！

→基本的に暖かい雰囲気なので若手が海外出張デビューするのには行きやすい雰囲気だと思います！

APNIC出張実現のためには

行ってみたくなったそのあなた！

上司に相談してみましょう！

→でもどう理由付けしたら...

- ポリシーは番号資源利用者の運用・ビジネスに影響を与えます！決められたものに従うのではなく、自分たちで決めましょう！
- 世界各国の業界人が集まります！ここでの出会いがビジネスチャンス等を生み出すかも！？
- ポリシー以外にもトレンド技術に関するセッション等も多くあります！エンジニアとして技術動向を学びたい！

etc...

若手は特に国内外のコミュニティに出ることで社外の人から知識や経験を得て、大きく成長できる貴重な場だと思います！

松岡修造さんばりの「**熱意**」を伝えましょう！！

時間・お金が厳しいかも…

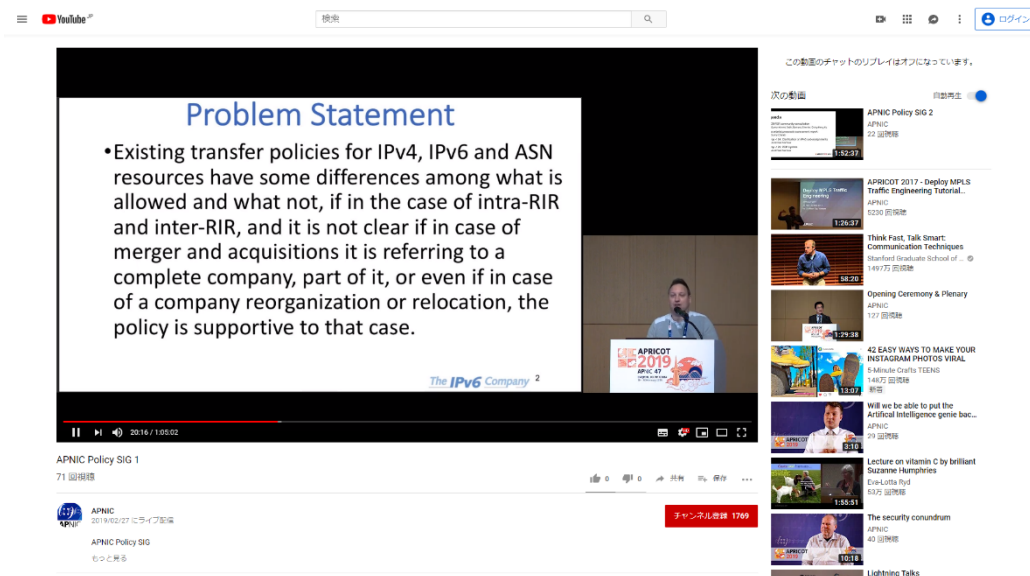
あきらめないで！

APNICカンファレンスはYouTube Live等で生中継！

<https://www.youtube.com/user/apnicmultimedia>

→conferやコメント欄を利用して自分の意見も発信できる！！

現地参加が理想的ではあるが、まずは中継で雰囲気を感じたり、ポリシー動向を追っていくことが第一歩！



まとめ

- ・ **事前理解度で聞きやすさが大分違う！**

→英語力が大したことなくても、事前に提案を理解していれば、入ってきやすい！(技術的知識も備えられた皆様なら尚の事！)

- ・ **心配事は大体何とかなる！(特に若手)**

→先輩・同僚・知人・今知り合った人・スタッフ、敵はいません！助けを求めれば誰か何かしらで助けようとしてくれます。必要なのは行ってみる勇気だけ！

- ・ **事後学習も大切に**

→PDPはオンサイトの後も続きます。引き続きMLでコメントが寄せられるのでそれを追ったり、日本での導入についてJPOPMで話し合われたりとつながっていきます。その場限りのものにしないことが大切です！

次はAPNIC Policy SIGでお会いしましょう



NIR職員のみなさんと



フェローシップの学生や日本人参加者との懇親会